

宮臨技 第228号

2022年10月吉日

会員各位

(一社) 宮城県臨床検査技師会

会長 藤巻 慎一

(公印省略)

学術研修会 (Web開催) のご案内

謹啓

時下、会員の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、下記の内容で Web 研修会を開催致します。会員の皆様には、万障繰り合わせの上、奮ってご参加して頂きますようご案内申し上げます。

謹白

記

研修会名：

「対応力を磨こう！輸血検査室のCase Study」

日時：2022年 12月 17日 (土) 14:00 ~16:00

(入場 13:45 頃～)

会場：Zoomウェビナーを用いたWeb開催

今回の研修会では、Case Study形式の2つの講演を企画しました。

講演①では、血液型検査で予期せぬ反応に遭遇した際の対処について講演頂きます。オモテ検査とウラ検査の結果が一致しない時に何を考えるべきなのか、何かできることはあるのか？と悩む場面はあるかと思えます。特に今回は、多くの施設でできる追加の検査、問題解決のためのアプローチという点について講演して頂く予定です。

講演②では、血液製剤の依頼や相談がきたシーンの対応に関する講演をして頂きます。輸血検査だけでなく、輸血可能な適切な製剤の選択や助言は輸血業務を担う臨床検査技師の大切なスキルの1つです。安全な輸血療法を支えるための知識として、また、悩んでしまうような場面で最良の選択ができるように、ABO異型適合輸血の考え方等について講演して頂きます。

プログラム

司会：東北大学病院 岩木啓太

14:00 ～ 開会

14:05 ～ 【講演①：その症例、どこの施設でも解決できます】

講師：東北労災病院 岩橋隆之 技師

15:00 ～ 休憩

15:05 ～ 【講演②：こんな時の製剤のチョイスとアドバイス】

講師：東北大学病院 郷野辰幸 技師

16:00 閉会

主催：(一社)宮城県臨床検査技師会

日臨技生涯教育研修制度：専門教科 20点

参加費：会員・賛助会員 500円 非会員 5,000円

学生 無料 (イベントペイによる申し込みを行わず、問い合わせ先にメールして下さい)

参加定員：80名 (先着順)

参加申込・参加費支払い方法：イベントペイによる参加申込・参加費支払いとなります。

日臨技のJAMTIS事前申し込みではありませんのでご注意ください。

学生の方は氏名・学校名・学年・連絡用メールアドレスを明記し、問い合わせ先メールアドレスにて申し込みを行ってください。

〈 ↓ ↓ URL ↓ ↓ 〉

https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=7610850941743499&EventCode=1733942554

〈 ↓ ↓ QRコード ↓ ↓ 〉



上記URLまたはQRコードから参加申込を行い、ペイジー決済、コンビニ決済のどちらかでお支払い下さい。尚、ご入金後の参加取消(返金)は原則お断りしております。

*参加申込の際、日臨技会員の方は「日臨技会員番号」を間違わずにご入力下さい。

*間違われた場合、生涯教育研修制度申請が正しく処理出来ない場合がありますので
ご注意ください。

研修会参加方法：

- ・ イベントペイ決済完了後、Zoomへの登録用URLがメールアドレスに配信されます。Zoomでの登録を行ってから研修会にご参加下さい。Zoom参加登録の際は、イベントペイに登録したメールアドレスを使用してください。また、ニックネーム等の使用は避けしてください。
- ・ 領収書用のURLが同時に登録メールアドレスに配信されますので、必要な方はそこからダウンロードをお願い致します。
- * Outlookメールを使用の場合は迷惑メールに分類される場合がありますので、ご注意下さい。
- * 配信された参加用Zoom URLをすべて選択しアクセスして下さい。

受付期間：2022年11月1日（火）～ 2022年12月10日（土）

注意事項：

- ・ 研修会参加は Zoomウェビナーを使用したWeb形式での参加となります。
- ・ PC、iPad、iPod、iPhone、Android等のデバイスからも参加が出来ます。
- ・ Web開催のため、通信環境が良い場所でご出席下さい。
- ・ Web開催のため、通信状況等により時間が延長する場合があります。
- ・ 研修会の録画やキャプチャーは行わないようお願い致します。

問い合わせ先：東北大学病院 輸血・細胞治療部 岩木 啓太

E-mail: miyagi-yuketsu@grp.tohoku.ac.jp

※上記メールアドレスにお問い合わせください。